

日本学術会議 公開シンポジウム

人間理解を支える心理学としての社会貢献： 公認心理師資格を考える

主催：日本学術会議 心理学・教育委員会 社会のための心理学分科会
後援：日本心理学諸学会連合，日本心理学会

開催日時：2016年3月20日(日) 13:00-17:00

開催場所：日本学術会議 講堂（東京都港区六本木7-22-34）

アクセス：東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口

参加費：無料（事前申込不要）

スケジュール

13:00 趣旨説明 長谷川寿一（日本学術会議連携会員、東京大学）

13:15 「日本心理学諸学会連合の活動と公認心理師の未来」
子安増生（京都大学）

14:15 「社会のための臨床心理学：エビデンスと実践」
丹野義彦（日本学術会議第一部会員、東京大学）

15:15 臨床心理学以外の「心理学の社会貢献：子どもの証言と司法面接」
仲真紀子（日本学術会議第一部会員、北海道大学）

16:15 パネルディスカッション
「心理学が社会に役立つ存在となるために『公認心理師』はどう関わるか」
パネラー：登壇者 全員

司会：坂本真士（日本学術会議連携会員 日本大学）
原田悦子（日本学術会議連携会員 筑波大学）

問い合わせ先：

原田悦子（筑波大学） etharada[at]human.tsukuba.ac.jp